

特集

“新薬”がいっぱい!
どれをどう使って
いいのやら……

糖尿病だけじゃない!
肝硬変も腎不全も
心不全も……

糖尿病の リアル

糖尿病患者数は増え続けており、超高齢社会を迎えて、
糖尿病診療はさらに大きな課題となっています。

高齢患者の増加は、患者の抱える問題の多様化・複雑化をもたらしています。

近年、治療薬の選択肢が増えたことは、よい面もある一方で、
治療方針の立てにくさにもつながっています。

本特集では、現場のリアルな「困った!」に、糖尿病専門医がとことん答えました。

この患者さんに
「目標HbA1c<7.0%」
は現実的じゃ
ないんですが……

最初はビグアナイドと
わかってますが、
その次は?

“糖尿病予備群”の
患者さんへの対処の
正解は?

認知症や独居の
要介護高齢者に
インスリンは
無理ですね?

高血糖緊急症とか
遷延性低血糖とか
シックデイとか……

週1回製剤は
どんな患者さんに
使えばいいの?

え、これも
糖尿病の合併症
だったの!?

こんなに忙しい
外来で
生活指導なんて!

介護施設に
入りたいから
インスリンを
やめたいって!?

どうして真面目に
療養して
くれないの……?

現場の「困った!」 にとことん答えます。

企画 | 片岡仁美

今月の Questions

- Q1 糖尿病患者のHbA1cは「7.0%未満」を目指すべき? >>> 316
- Q2 初めて糖尿病と診断した患者さんに必要な評価・教育・治療は? >>> 321
- Q3 従来の「SU薬」と新薬の「DPP-4阻害薬」の役割は、どう変わった? >>> 327
- Q4 経口血糖降下薬の併用療法では血糖コントロールが不十分な2型糖尿病患者の注射療法は、基礎インスリン1回注射を上乗せする、流行りの「BOT」を行えばいいの? >>> 332
- Q5 診療の合間に医師ができる「生活指導」は? >>> 337
- Q6 「急性」の糖尿病合併症で押さえておくべきものは? >>> 341
- Q7 糖尿病には、三大合併症以外に、どのような合併症がある? >>> 346
- Q8 「病識がない」と思われる糖尿病患者への対応で留意することは? >>> 350
- Q9 認知症のある高齢者では、どこまでの血糖コントロールを目指せばよい?
また、インスリン注射をきっちり打てたか、あとで確認する方法はある? >>> 355
- Q10 「マルチモビディティ」かつ「高齢」患者の糖尿病治療で最も留意すべきことは? >>> 360
- Q11 自己注射ができず、介護力にも乏しい「在宅要介護高齢者」では、
インスリン治療は困難? >>> 366
- Q12 「神経障害」の症状が糖尿病神経障害によるものか、そうでないかの決め手は? >>> 370
- Q13 「精神疾患」を併存している患者さんの診療における注意点は? >>> 376
- Q14 「1型糖尿病」の患者さん、やはり「専門医」にお願いすべき?
総合診療医が1型糖尿病の患者さんの「主治医」になる場合には? >>> 380
- Q15 「妊娠糖尿病」の患者さんを家庭医として診療するためのポイント、
具体的な管理方法は? 専門医や他職種との連携のポイントは? >>> 382
- Q16 「小児1型糖尿病」の患者さんを家庭医として診る時、小児科から引き継いだ時の
ポイントは? 最近増えている「若年者」の2型糖尿病の診療のポイントは? >>> 385
- Q17 「地域連携パス」は使うべき? 「ICT」は、どこから手をつければよい? >>> 389